



渡邊 正人
(平政・公明党)

児童の所在の把握

質 神奈川県厚木市で起きた事件を受けて、未就学児童あるいは就学児童を含めて、当市に未確認児童はいるか、当市の状況と取り組みは。

答 市では乳幼児健診を実施しており、対象児の保護者には個別に通知している。連絡がない場合は、保護者へ確認するなど状況把握に努め、場合によっては家庭訪問をしている。また、児童については、就学时健康診断を実施し、すべての児童が健診を受け入学している。所在不明の乳幼児、就学児童はいない。

地域振興

質 旧料亭金勇で開催された本因坊戦が一過性にならないよう市当局に協力と取り組みをお願いしたい。また、対局関係者から再度の開催を期待する声があるがどう考えているか。

答 再度の開催や継続開催が実現すれば、旧料亭金勇の利活用の促進はもちろん、市の観光振興や中心市街地活性化等にも多大な効果があるものと考えられる。今後、今回の本因坊戦能代市開催実行委員会や御協力いただいた関係諸団体等の御意見等も伺いながら前向きに検討したい。

その他の質問事項

○財政状況



菅原 隆文
(よねしろ・立志会)

市の基金100億円についての考え方は

質 25年度末の市の預貯金とも言える各種の基金100億円をどう活用していくか。また、その基金に對して、市の借金とも言える市債292億円(実質71億円)は適正か。

答 28年度以降は交付税の大幅な減額は避けられず、財政調整基金や減債基金はその時点において活用が検討されることになると考えているほか、その他の特定目的基金は設置目的に沿って活用したい。また、将来の負担となる実質的な市債残高を基金の残高が上回る状況は、財政運営上、望ましいと考えている。

能代でのCLT(直交集成板)の将来性は

質 CLTは直交に重ね強度を増した集成材。軽量で耐震・断熱にすぐれ、欧州では、RC建築にかわって高層建築の構造材としても普及。杉材も使えるため産地の能代で研究開発を。

答 木材高度加工研究所では、今年度から秋田杉を活用したCLTの強度検証や建築工法の開発に取り組んでいる。今後、県や木材高度加工研究所とも連携しながら情報収集し、その利用について、林業及び木材産業の振興の観点からも検討したい。

その他の質問事項

- 選挙結果、市民の選択に考えは
- 能代でできるか「里山資本主義」
- 今年度の人口減・少子化対策は



菊地 時子
(日本共産党)

地方交付税の合併算定がえ終了後の見直し

質 合併算定がえ終了後、財政が破綻するからと行革や基金ため込みを進める一方、行政サービス改善・拡充には消極的。交付税見直しの影響を見積もり住民要望に添えていくべき。

答 交付税の見直しにより合併算定がえ終了の影響が一部緩和されるとしても、28年度以降は大幅な減額は避けられないため、できるだけ基金を積み立てることとしているが、市民福祉の向上に必要な事業には重点的に予算配分しており、今後も市民要望の把握に努め、必要と判断した施策は積極的に実施していきたい。

歯と口腔の健康の取り組み

質 歯の健康を保つことは健康な生活の基礎となる。いつまでも自分の歯で食べ物をかむには20本歯が必要である。成人期以降の歯科検診にも力を入れるべき。無料の歯科検診を。

答 自身の歯でよくかむことは、肥満や認知症予防などの効果があるとされている。歯の健康を保つことは健康寿命の延伸に必要と考えており、8020運動を含め、引き続き、周知に努めたいと考えている。無料の歯科検診については、関係団体等の意見を伺いながら、今後、検討したい。

その他の質問事項

- 学童保育
- スクールバスの運行